

決算討論

〔一般会計〕

一般会計決算に対し、5名が討論をおこないました。



― 反対討論 ―

雪田 きよみ 議員

マイナンバーカードの普及が求められた市民課職員の間平均時間外勤務時間は、令和元年度200時間から令和5年度678時間と、5年間で3倍近く増えた。重点的に何かの政策を進めるのであれば、それに見合った職員をまづは配置すべき。職員のいのちと健康を大切に施策

を求める。

三郷市の保育士募集のホームページを見ると、「最大4万5千円給与上乘せ」と大きく明示している。一方、吉川市では「フルタイムでなくても働ける」等の表記であり、これで本当に保育士確保ができるのか。保育事業者と十分話し合い、理解し合える関係を築いてほしい。

カーブミラーの設置要望は17件だったが、実績は0。今年度は予算化もしていない。せめて予算化はするべき。

― 賛成討論 ―

菊名 克典 議員

令和5年5月に新型コロナウイルスは感染症法上の位置づけがら類になり、市民生活や市民経済も過渡期を迎えています。

農業振興事業及び商業活性化推進事業においては、情勢

を的確に判断し、原油等の価格高騰緩和を図る支援策を講じていることを評価します。教育面では、スクールロイヤールを設置したことによる、よい教育効果や学校現場の負担軽減がされることを期待しております。また、総合治水対策としては、被害を受けた地域に対し、可搬式ポンプを購入するなど着実に押し進めていただいております。冠水被害の軽減に今後も務めていただきますようお願い申し上げます。

― 賛成討論 ―

林 美希 議員

吉川市の地理的要因から避けられない治水対策として、国・県が果たすべき河川管理

事業に対する意見交換と、市がなすべき対策が進められてきた。指定避難所となる小中学校体育館・総合体育館への空調設備整備、避難所運営に必要な情報の整理と都度見直しを図られている。

学校におけるICT活用も浸透。スクールロイヤール導入初年度、中立公平な立場から法律的助言を行うことで学校現場を支援。産後ケア事業も初年度だったが、今年度の充実に繋がられた。

― 賛成討論 ―

岩田 京子 議員

令和5年度は4年ぶりにイ

ベント等が開催されるなど、通常の生活が戻りつつあった1年だった。低所得者対策、産業対策等の支援も重ねられた。マイナンバー関係では時間外勤務を余儀なくされたが柔軟な職員体制に安堵した。

類似事業の統合への見直しや、演劇事業の在り方等課題もあるが、これまで指摘し続けた森林環境譲与税においては妥当な使途に改善された。コロナや経済対策のための交付金、また人口増により増えた交付税により財政が安定に向かっている。財政健全化指標である実質公債費比率や、経常収支比率において改善が見みられることから、令和5年度決算は賛成とする。

― 賛成討論 ―

大泉 日出男 議員